

ネクサバル®、レンビマ®、スチバーガ®、 カボメティクス®をお飲みの患者様へ

ネクサバル®、レンビマ®、スチバーガ®、カボメティクス®を使用すると高頻度で、下の表のような手や足の皮膚に対する症状が現れてきます。
しかし、適切な時期に適切な対処を行うことによって、症状の悪化を防ぎ治療を継続することができます。
以下に皮膚症状に対する日常生活の注意点とめり薬の使用方法についてご説明します。

軽症

疼痛を伴わないわずかな皮膚の変化または皮膚炎(例：紅斑、浮腫、角質増殖症)



疼痛を伴う皮膚の変化(例：角層剥離、水疱、出血、浮腫、角質増殖症)；身の回り以外の日常生活動作の制限



疼痛を伴う高度の皮膚の変化(例：角層剥離、水疱、出血、浮腫、角質増殖症)；身の回りの日常生活動作の制限



重症

出典：国立がん研究センター東病院（ネクサバル®適正使用ガイドより）

〈症状が出やすい部位〉

手のひらや足の裏など、ふだんから圧力や摩擦がかかるところ、皮膚が厚くなっているところに多くみられます。



〈日常生活で気をつけること〉

手や足の皮膚に対する症状を防ぎ、症状を悪化させないために日常生活において工夫することが重要です。

症状によっては皮膚科受診をお勧めする場合があります。

保湿

・手を洗った後や入浴後は、皮膚が乾燥しないようにすみやかに、ハンドクリームなどの保湿剤を塗布する習慣をつけましょう。

・就寝時には保湿剤を塗布後、木綿の手袋、靴下を着用しましょう



手の保護

- ・木綿の手袋を着用しましょう。
- ・圧のかかる手作業は控えましょう。
→長時間の筆記、雑巾絞り、固いふたの開け閉め、包丁仕事、土仕事等。
- ・水仕事はできるだけ避けましょう。
- ・水仕事を行う際には、保湿剤を塗布後、木綿の手袋の上にゴム手袋をして行いましょう。
- ・重い荷物を持つことは控えましょう。



足の保護

- ・足にあった履きやすい靴、柔らかい中敷を使用しましょう。
→足にあわない小さめの靴、革靴、ハイヒール、健康サンダルは避けましょう。
- ・木綿の厚めの靴下を着用しましょう。
- ・屋内ではスリッパを使用しましょう。
- ・長時間の歩行や立ち仕事、ジョギング等は控えましょう。



柔らかい中敷



スリッパ



その他の注意点

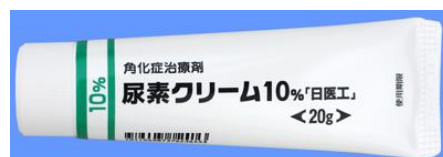
- ・熱いお風呂には入らない(40℃までを目安とする)。
- ・長時間の入浴は避けましょう(入浴時間を10分程度にする)。



〈予防〉

手足の皮膚症状は、皮膚のかたいところやかサカサしているところに現れやすくなります。保湿や皮膚をやわらかくする効果のあるぬり薬をぬることによって、皮膚症状を予防する効果があります。

尿素クリーム 10% (20g)



1日2回以上(朝、手洗い後、入浴後、寝る前等など)を目安に手や足の裏にぬりましょう。

特に、かたいところ・カサカサしているところには念入りにぬって下さい。

※傷口があるところに尿素クリームをぬると、しみることがあります。

ヘパリン類似物質ローション(50g)

1日2回以上(朝、手洗い後、入浴後、寝る前等)

手足に塗りましょう。



保湿剤は少なくとも1日2~3回以上はぬって保湿するよう心がけましょう。

〈保湿剤をぬるタイミング〉

- 手を洗ったらすぐ
- 入浴後10分以内
- 寝る前



クリームを塗った後は木綿の手袋・靴下を着用して、乾燥を防ぎましょう。

〈保湿剤のぬり方〉

保湿剤の分量は、手のひら2枚分の保湿に対して、クリーム・軟膏では人差し指の第1関節より少し多めの量が目安です。ローションの場合は1円玉より一回り大きい量になります。足にぬる場合は、手のひらの場合より少し多めに取ってください。

ぬる際は、手のひらを使ってやさしく押さえるようにぬることがポイントです。



〈手足の皮膚症状がでたとき〉

炎症や痛みを取るステロイドのぬり薬を使います。

ベタメタゾン酪酸エステル

プロピオン酸エステル **0.05%軟膏**

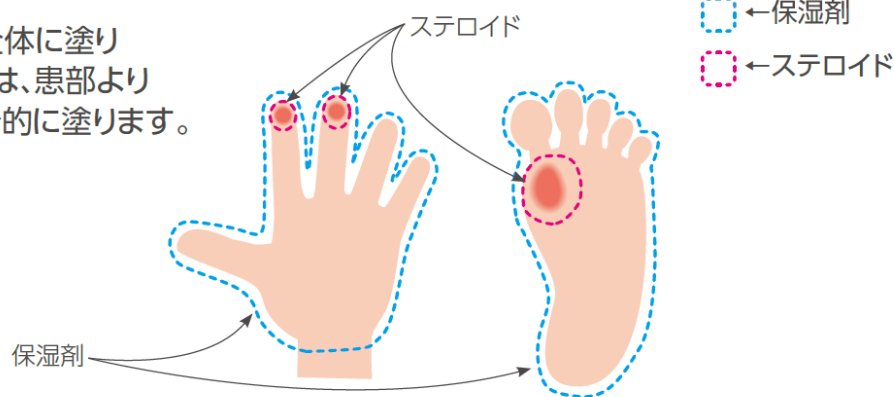


**1日2回(朝、入浴後など)を目安にひび割れや水疱等の症状や痛みの
あるところにぬりましょう。べたつかない程度に薄くのぼして下さい。**

ステロイドの塗り薬と保湿剤を、重ねて塗ってもかまいません。塗り方については、個々の症状や経過に応じて変わってきますので、医師の指示に従いましょう。

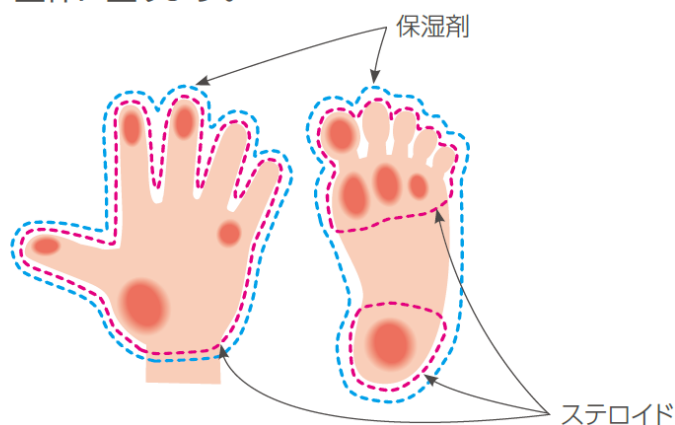
〈手足の一部に症状がある場合〉

保湿剤は全体に塗り
ステロイドは、患部より
広めに部分的に塗ります。



〈手足の全体に症状がある場合〉

保湿剤もステロイドも
全体に塗ります。



緊急の場合には下記へご連絡ください
兵庫県立西宮病院

TEL:0798-34-5151(代)

電話では、次のことをお知らせください。

- ①お名前
- ②診察券番号
- ③診療科
- ④主治医の名前
- ⑤化学療法を受けていること
- ⑥現在の症状



「ネクサバール®の手足症候群がよくわかる Q&A 集」、
「スチバーガ®錠を服用される患者さんへ」より抜粋

兵庫県立西宮病院 薬剤部 2022.2 作成